

令和7年度第2回 セラミックパークMINO管理運営業務評価員会議 結果概要

○日 時：令和8年2月24日（火）～令和8年3月11日（水）

○方 法：書面開催

1 令和7年度上半期の指定管理業務の状況について

○主な質疑応答・意見・感想等

【評価員】公共交通機関や立地条件など集客がし難い条件の中、適正な運営がなされていると思うが、アンケートのサンプル数増加の為にアイデアが必要ではないか。

【指定管理者】アンケートについては、記念品の提供を行うなど、サンプル数の増加に向け検討していく。また、美濃陶芸作家展やセラパーク楽々市の際に協力いただける方法も検討する。

【評価員】課題であったレストランが4月にオープンし好評を頂いており良かった。

【指定管理者】レストランとは月に一度会議を行っており、今後も連携していく。

【評価員】展示ホール・国際会議場とも、目標稼働率を達成できたことは、評価に値し、日頃の営業努力の結果が結びついていると感じる。また、イベントホールについても件数は伸びており、引き続き営業活動を継続してもらいたい。

【指定管理者】更なる稼働率向上に向け、引き続き営業の強化等に努める。

2 令和8年度の事業計画について

○主な質疑応答・意見・感想等

【評価員】レストランとのコラボイベントなど食での集客も有効だと考える。また、今後笠原町への大学移転を機に、若者のアイデアや大学との連携による新たな核となる定番企画ができると良い。

【指定管理者】レストラン担当者とは毎月意見交換等を行い、利用促進について協議しているが、レストラン側の体制の問題があり、コラボイベント等を行うにはもう少し時間がかかるとの回答を受けている。また、大学移転の件については、今後検討する。

【評価員】ホームページ、SNSの活用とあるが、是非TikTokの活用も検討してほしい。そして、来館者の動画アップも少ない感じがするので、来館者の拡散依頼も検討してほしい。また、アンケートにあった公式キャラクターについて、収益事業化も検討していただきたい。

【指定管理者】TikTok も含め、動画を活用した PR や情報発信を検討する。また、プライバシーの侵害等に配慮しながら、主に作陶体験等での動画活用を検討する。公式キャラクターについては、ライセンス料も確認して検討する。